

群馬県ライソゾーム病講演会

謹啓 万葉の候、先生方におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。さて、この度下記の通り学術講演会を開催させて頂くこととなりました。ご多用とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

謹白

日時 平成 29年 5月 31日(水) 19:00~20:40

会場 群馬ロイヤルホテル9F ガーデニア

学術情報提供 19:00~19:10

「ファブリー病治療薬 ファブラザイムについて」サノフィ株式会社

一般講演 19:10~19:40

座長 群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野

大津 義晃先生

「診断に難渋した乳児型ポンペ病の治療経過」

演者 群馬県立小児医療センター 循環器科 新井 修平先生

「偶発的に指摘された肝機能障害より診断された

小児型ポンペ病の1例」

演者 群馬大学医学部附属病院 小児科 五十嵐 淑子先生

特別講演 19:40~20:40

座長 群馬大学大学院医学系研究科 小児科学分野

教授 荒川 浩一先生

「治療可能なライソゾーム病

～最新のスクリーニング検査と治療について～」

演者 (独) 国立成育医療研究センター

遺伝診療科 医長/高度・先進検査室 室長

小須賀 基通 先生

講演会終了後、情報交換会をご用意しております

主催 サノフィ株式会社